

## 抗 B 型肝炎ウイルス表面抗原 S 領域、ポリクロナール抗体

### Anti-HBs S Domain (HBsAg) Polyclonal Antibodies

Product # : BCL-ABPS-01

B型肝炎ウイルス (HBV) 表面抗原 (HBsAg) の全長は L タンパク質 (抗原) と呼ばれ、Pre-S1、Pre-S2、S、3つの領域から構成されています。S 領域は単に HBsAg と呼ばれます。感染者の血清中に多く見られるため、HBV 感染の診断にも利用されています。一方、Pre-S1 領域は HBV がヒト肝細胞を認識するドメインで、ヒト肝細胞には Pre-S1 領域を認識する受容体があると言われています。一方、Pre-S2 領域は HBV の細胞内への侵入に係る他、肝細胞ガン発症にも関係すると言われています。

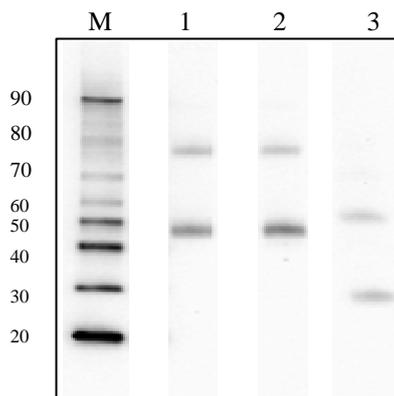
本品は、遺伝子組換の S 抗原 (HBsAg) を免疫原としてウサギで調製したポリクロナール抗体です。

抗体作成動物 : 白色ウサギ  
 状態 : 溶液 (生化学実験では不活性の保存剤が入っています)  
 容量 : 100 µg  
 濃度 : 1 mg/mL  
 免疫原 : S 抗原粒子 (adr)  
 精製 : Protein A によるアフィニティー精製  
 保存 : 4°C (長期の場合は凍結融解を避け、-20 で保存下さい)  
 用途 : ELISA、ウェスタン  
 推奨濃度 : ELISA、ウェスタン共に 0.5 ~ 10 µg/mL の範囲でご利用ください。実施例は下図を参考にしてください。

(ご参考) S 抗原を検出するキット (製品番号、BCL-SHP-21) も販売しています。

#### 実施例 :

##### 1. ウェスタンブロット

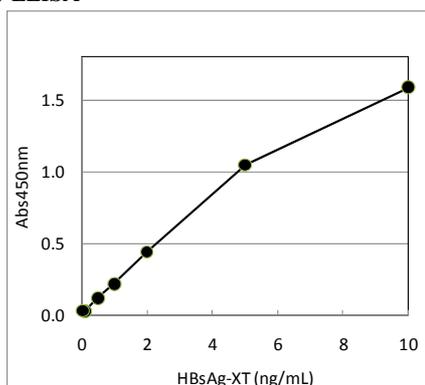


M ; Marker

1. Antibody: anti-Pre-S1 ( Code # BCL-ABP1-01 )  
Antigen: BNC-L ( Code # BCL-AG01 )
2. Antibody: anti-Pre-S2 ( Code # BCL-ABP2-01 )  
Antigen: BNC-L ( Code # BCL-AG01 )
3. **Antibody: anti-S antigen ( Code # BCL-ABPS-01 )**  
Antigen: BNC-XT ( Code # BCL-AGX02 )

注 : 抗原である BNC-L や BNC-XT において 2 本のバンドが見えますが、下方はモノマーであり、上方はダイマーです。

##### 2. ELISA



ELISA 条件

固相化 IgG:

anti-S antibody (polyclonal, Code#: BCL-ABPS-01) : 3µg/mL  
炭酸バッファーに溶解し固相化

ブロッキング

k-Block-e (Code#: BCL-BKHE-01)

検出 IgG:

anti-S antibody (monoclonal HRP-labeled): 20 ng/mL

抗原

HBsAg XT (Code#: BCL-AGX-02): 濃度は図に示した通り

株式会社ビークル

E-mail: [technical-support@beacle.com](mailto:technical-support@beacle.com)

HP: <http://www.beacle.com>